

## 【本展チケット、オリジナルグッズ、音声ガイドナビゲーターの情報更新】

多くの映画やドラマなどに出演し、幅広く活躍する俳優の賀来賢人さんが音声ガイドナビゲーター初挑戦！

恐竜博2023  
THE DINOSAUR EXPO

会期／2023年7月7日（金）～9月24日（日）

会場／大阪市立自然史博物館 ネイチャーホール（花と緑と自然の情報センター2階）

大阪市立自然史博物館（大阪・長居公園）では、2023年7月7日（金）から9月24日（日）まで、特別展「恐竜博2023」（主催：大阪市立自然史博物館、NHK大阪放送局、NHKエンタープライズ近畿、朝日新聞社）を開催します。

本展では、鎧竜史上最高の完全度と謳われるズール・クルリヴァスタルの実物化石を中心に、身を守るためにトゲやプレートを進化させた装盾類（そうじゅんるい）（剣竜と鎧竜の総称）の進化について解説しながら、恐竜たちの「攻・守」という観点から恐竜の進化を読み解きなおします。

本展のチケット、オリジナルグッズ、音声ガイドナビゲーターの俳優・賀来賢人さんの情報が更新されましたのでお知らせいたします。

■各種チケットを販売中！数量限定でフィギュアセット券も！（税込）

【入場料（税込）】

	大人（65歳以上含む）	高校・大学生	小・中学生
当日券	1,800円	1,500円	700円
前売・団体券	1,600円	1,300円	500円

※未就学児は無料 ※障がい者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料（要証明）

※高生は要学生証 ※団体料金は20名以上

※前売券は7月6日（木）まで販売

※主なチケット販売場所は大阪市立自然史博物館ミュージアムショップ、アソビー！、展覧会オンラインチケット、セブンチケット【セブンコード：101-185】、ローソンチケット【Lコード：56893】、イープラス、チケットぴあ【Pコード：994-272】、CNプレイガイド、楽天チケットほか



【1】

## NEW【企画チケット】※税込

## 数量限定販売 海洋堂フィギュアボックスセット券 5,400円

本展の入場券（大人）1枚と、ズール2種、ティラノサウルス、マイブ、ゴルゴサウルスの全5種のフィギュアがセットになったチケット。フィギュアカラーは、翡翠をイメージした【シャイニー・ジェイドカラー】の特別仕様。光をあてると輝きを放つ質感を表現しています。特製パッケージ入り。

\* セブンチケットにて販売中。

\* 購入は一人様1枚まで

\* 予定枚数になり次第販売終了

\* 海洋堂フィギュアは特設ショップでカプセルイトとしてフル彩色バージョンを販売予定（各500円）



©Royal Ontario Museum  
©KAIYODO

## 平日限定 音声ガイドセット券（一般対象） 2,100円

音声ガイドの引換券付きチケットです。当日会場で音声ガイドをレンタルするより、100円お得です。

\* セブンチケット、ローソンチケット、イープラス、チケットぴあ、楽天チケットほかにて7月6日（木）まで販売中

※上記特別展入場料で、大阪市立自然史博物館常設展も入場可能（当日限り）

※チケットのキャンセル・券種変更・払戻し・再発行は致しません。再入場はできません

※館内の混雑状況により、入場整理券配布などの入場規制を行う場合がございます

※詳細は展覧会公式サイトをご確認ください

## NEW【俳優の賀来賢人さんが音声ガイドナビゲーターに初挑戦！】

本展の音声ガイドナビゲーターは、多くの映画やドラマなどに出演し、幅広く活躍する俳優の賀来賢人さんに決定しました。実は大の恐竜好きで「恐竜博」の開催をとても楽しみにされているとか。音声ガイドでは、本展を監修した真鍋真・国立科学博物館 副館長の解説や、恐竜クイズを交えながら、一緒に会場を巡るように楽しくご案内いただきます。

[9]



音声ガイドナビゲーター 賀来賢人さん（俳優） ©Kento Kaku

### 賀来賢人/KentoKaku

#### <プロフィール>

俳優。1989年生まれ。2007年に『神童』で俳優デビューし、映画・ドラマ・舞台で活躍する。近年の主な出演作は映画『今日から俺は！！劇場版』（2020年）、ドラマ『半沢直樹』（2020年）、ドラマ『TOKYO MER～走る緊急救命室～』（2021年）、ドラマ『マイファミリー』（2022年）、アニメ映画『金の国 水の国』（2023年）、映画『劇場版TOKYO MER～走る緊急救命室～』（2023年）、Netflixドラマ『忍びの家 House of Ninjas』（2024年予定）の配信も控えている。

【貸出料金】 600円（税込） ※お一人様一台

【アプリ販売価格】 650円（税込）

（配信期間中は展示室外でも視聴可能。配信期間は展覧会会期中を予定。）

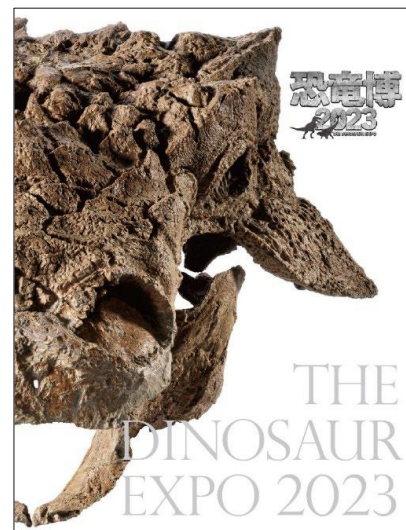
## NEW【図録・オリジナルグッズの内容を一部紹介！】

※税込 ※画像はいずれもイメージです ※購入制限を設けている商品もございます ※数量限定商品もございます

本展特設ショップにて販売する本展オリジナルグッズの一部を紹介します。

### ■美しき鎧竜を徹底解剖！ 特別展「恐竜博2023」公式図録

日本初来日となる鎧竜ズール・クルリヴァスタトル、世界初公開のティラノサウルス・レックス「タイソン」、国立科学博物館の発掘調査の最前線を伝える新種のメガラプトル類マイブ・マクロソラックスなど、「恐竜博2023」の展示内容のほか、会場では紹介しきれなかった標本の見どころやコラムなども収録。恐竜研究の変遷をはじめ、国内外の研究者や専門家による最新の研究成果の解説まで余すところなく収録した、恐竜ファン必見の一冊です！



[10]

<特別展「恐竜博2023」公式図録>  
2,400円

### ■生物フィギュア造形で世界的に評価の高いフィギュアメーカー海洋堂が、最新学説をもとに恐竜を綿密に立体化！

本展会場限定で、フルカラー版オフィシャルカプセルフィギュアが登場！  
ラインナップは、日本初公開の“美しき鎧竜”「ズール」、ズールと対峙する捕食者「ゴルゴサウルス」、新種の大型肉食恐竜「マイブ」、恐竜王「ティラノサウルス」などの生体復元と骨格モデル全5種類。

[11]



<恐竜博2023 オフィシャルカプセルフィギュア> 各500円  
© Royal Ontario Museum © KAIYODO

## ■遊☆戯☆王とのコラボレーション！

メガラプトル類をイメージした描き起こしイラストによる限定商品2種が登場。ご購入いただくと、購入特典として遊戯王OCG、遊戯王ラッシュデュエルの特典カードを配布いたします。配布条件やカードの詳細は展覧会公式サイトをご確認ください。



©スタジオ・ダイス／集英社・テレビ東京・KONAMI  
 <デュエリストカードプロテクターセット 恐竜博2023> 1,540円



©スタジオ・ダイス／集英社・テレビ東京・KONAMI  
 <デュエリストカードキャリングボックス 恐竜博2023> 880円

## ■化石風カラーで再現！ 恐竜博2023限定のゾイド2種が登場

今年40周年を迎える「ゾイド」（発売元：株式会社タカラトミー）とコラボした限定商品。本展の目玉にもなっているアンキロサウルス類をもとにした「アンキロックス レアボーン VER.2023」と、過去の恐竜博に登場したディノニクスをもとにした「ギルラプター レアボーン VER.2023」の2種を販売します！

※商品画像は、一部彩色加工をしており、実際の商品とは異なる場合があります。 ※商品画像は、開発中のサンプルを使用しております。



[12]  
 <アンキロックス レアボーン VER.2023 [アンキロサウルス種]> 3,850円  
 © TOMY



[13]  
 <ギルラプター レアボーン VER.2023 [ディノニクス種]> 3,850円  
 © TOMY

### ゾイド

「ゾイド」シリーズは、株式会社タカラトミーが1983年から玩具発のオリジナルIPとして展開する大型コンテンツです。恐竜や動物をモチーフとした“メカ生命体”で、「ゾイド（ZOIDS）」というネーミングは「Zoic（動物の・生物の）」と「Android（人造人間）」という二つの言葉に由来します。その玩具であるリアルムービングキット（組立式駆動玩具）は、電動モーターもしくはゼンマイが付属し、組み立て完了後にまるで本物の生命体のように動き出すことが特徴です。

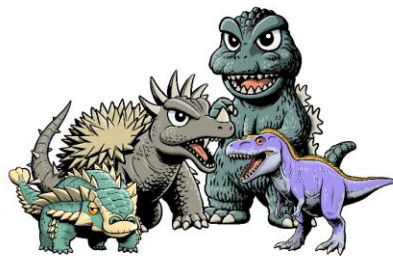
2018年からは12年ぶりとなるシリーズ最新作「ゾイドワイルド」を展開しています。

公式サイト：<https://www.takaratomy.co.jp/products/zoidswild/>

## ■「ゴジラ」とのコラボが実現！ 描き下ろしイラストグッズが登場

イラストは『ゴジラVSビオランテ』以降、ゴジラ映画作品で数々の怪獣デザインを手掛けてきた西川伸司さんの描き下ろし。「ゴジラ」と鎧竜怪獣「アンギラス」、恐竜博のメインビジュアルで登場する鎧竜「ズール」と「ゴルゴサウルス」の4体がデザインされたTシャツ、トートバック、アクリルキーホルダー、缶バッジ、クリアファイルを販売します！

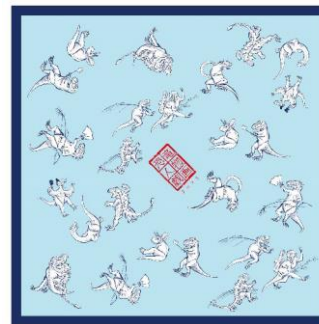
※オフィシャル・オンラインショップ「ゴジラ・ストア」  
 (<https://godzilla.store/shop/>)でも販売中



<「恐竜博2023」×「ゴジラ」西川伸司さんによる描き下ろしイラスト>  
 TM & © TOHO CO., LTD.

■ 国宝絵巻「鳥獣人物戯画」から着想を得たオリジナルグッズも！

京都・高山寺に伝わる国宝絵巻「鳥獣人物戯画」をモチーフに創作した「恐竜人物戯画」のオリジナルグッズもラインナップ。  
ウサギやカエルのかわりに、ズールやマイプなどの恐竜たちが相撲をとったり追いかけてっこをしたりする様子をユーモラスに描いています。梅尾山高山寺の認定を受け、ハンカチや豆皿などを販売します！



<恐竜人物戯画 ハンカチ>  
1,540円

■ 数々のキャラクターデザインを手掛けるグリーンハウスによる「ズール」と「マイプ」が登場！

ビックリマンなど数々のキャラクターデザインを手掛けるグリーンハウスが、本展の主演・ズールとマイプを描き下ろし！オリジナルイラストを使用したオリジナルシールがランダムに入ったポテトスナックなどを販売します！

[14]



<描き下ろしイラスト ズール>  
©GREEN HOUSE



<描き下ろしイラスト マイプ>  
©GREEN HOUSE

■ 国内外で大人気のイラストレーターによる描き下ろしコラボレーショングッズ

数々のアパレルブランドやアーティストへのアート提供でも知られるイラストレーターChocomooさんが、本展に登場する恐竜たちをモチーフにオリジナルイラストを描き下ろし！個性と魅力ある表現をお楽しみください。



<描き下ろしイラスト ゴルゴサウルスとズール>



<Chocomooさん>

Chocomoo / チョコムー

モトーンが持つアナログな未完成の美に魅了され、2008年頃から本格的に作品を作りを開始したイラストレーター。音楽や映画等のサブカルチャーや時代背景を反映した作品を制作しながら、数々のアパレルブランドや企業の他、人気アーティストへのART 提供も行う。また、国内外でアートショーやコラボレーションアイテム製作等のクリエイティブ活動を成功させ、幅広いシーンで活動中。Instagram : @yukachocomoo

■ 恐竜博士によるオリジナルイラスト「マコトサウルス」のグッズも！

本展を監修した「恐竜博士」こと真鍋真・国立科学博物館 副館長が描き下ろした恐竜イラスト「マコトサウルス」のグッズも販売。  
優しいタッチで描かれたズールやティラノサウルスをはじめとする6体の恐竜たちが、Tシャツやクリアファイルなどになって特設ショップに登場します！



<マコトサウルス オリジナルTシャツ>  
2,750円

Illustrations by Makoto Manabe

© 2023 National Museum of Nature and Science

■「コウペンちゃん」とのコラボも必見！

大人気のキャラクター「コウペンちゃん」と本展のコラボグッズが登場。本展に登場するズールやマイブ、ティラノサウルスなどの恐竜になりきったコウペンちゃんのオリジナルグッズを販売します！



©るるてあ

特別展「恐竜博2023」みどころ

「攻・守」が進化させた恐竜たち！

今からおよそ2億3000万年前の中生代三畳紀、最初期の恐竜は全長1mくらいの肉食だったと考えられています。その中から豊富な資源である植物を主食とする恐竜が出現し、恐竜の形や大きさに多様性が生まれました。本展では、究極の防御のためにトゲやプレートを進化させた装盾類の進化、そのような進化に対抗しなくてはならなかったさまざまな肉食恐竜たちの進化を比較しながら、恐竜たちの「攻・守」をキーワードに、恐竜学の最前線を解説します！

大迫力！  
2体の全身復元骨格を  
相対するように展示



【2】

ズール（左）とゴルゴサウルス（右）の対峙シーンを再現した全身復元骨格（東京会場 撮影：山本倫子）

**ズール・クルリヴァスタトル** (*Zuul crurivastator*)  
 属名の由来：映画『ゴーストバスターズ』に登場する門の神「ズール」。〈種小名〉脛の破壊者  
 分類：鳥盤類 鎧竜類 アンキロサウルス類  
 時代：後期白亜紀  
 産出地：アメリカ・モンタナ州  
 推定全長：6m

**ゴルゴサウルス・リブラトウス**  
 (*Gorgosaurus libratus*)  
 属名の由来：恐ろしいトカゲ  
 分類：竜盤類 獣脚類 ティラノサウルス類  
 時代：後期白亜紀  
 産出地：カナダ・アルバータ州  
 推定全長：9m

鎧竜屈指の完全度を誇る「ズール」全身実物化石が日本初上陸！

肉食恐竜から身を守るためのトゲトゲした骨質のウロコからなる装甲、肉食恐竜の骨を破壊するような強力な棍棒をもつ尾が特徴。「クルリ」はラテン語で脛(すね)、「ヴァスタトル」は破壊者を意味しており、長さ3mもある尾の先にある推定7kgの棍棒を振りまわすと、ゴルゴサウルスの脛をも破壊する威力があったと考えられています。

1個体で頭骨から尾の棍棒まで発見されたのはアンキロサウルス類で初めて。その完全度、保存状態の良さから、鎧竜の進化を解明する大きな手がかりのひとつとなる恐竜です。頭骨から尾の棍棒までを、生きていた時の姿のように観覧できる展示手法に世界で初めて取り組みます。



【3】ズール・クルリヴァスタトルの復元画 ©Royal Ontario Museum



【4】ズール・クルリヴァスタトルの胴体部分（実物化石） ©Royal Ontario Museum photographed by Paul Eekhoff

## 【世界初公開】ティラノサウルス「タイソン」最重要級の全身骨格を展示！

アメリカ・モンタナ州に分布するヘルリーク層から発見されたティラノサウルス・レックス「タイソン」。頭部の一部（前関節骨）や、胸の叉骨、前あしの上腕骨、脊椎骨、腹肋骨、後ろあしの趾骨など、ティラノサウルスの中でも発見例が少ない部位の実物化石を使って、組み立てられた全身骨格を世界初公開します。

6,600万年前から時が止まっていたかのような良好な保存状態で、骨表面の形態まで詳細に観察することができます。まだ研究中の新しい標本ですが、「タイソン」よりも体の小さいティラノサウルスによってつけられた可能性のある、上腕骨の咬み痕などが確認できる貴重な個体です。ティラノサウルスの新標本の実物化石を観察できるのは、日本では大変貴重な機会となります。このチャンスをお見逃しなくよう！

【5】「タイソン」の全身骨格（東京会場）  
© Tyson T.rex, 2023



### ティラノサウルス・レックス (*Tyrannosaurus rex*)

属名の由来：暴君トカゲ

分類：竜盤類 獣脚類 テタヌラ類 コエルロサウルス類 ティラノサウルス科

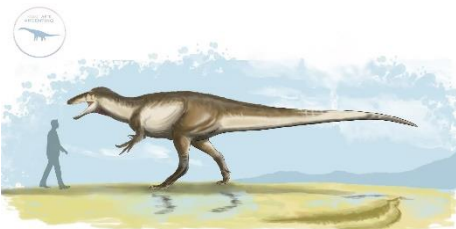
時代：後期白亜紀

産出地：アメリカ・モンタナ州

推定全長：11.2m

## 南半球の王者 新種の肉食恐竜、マイプ・マクロソラックスを世界初公開！

本展監修の真鍋真・国立科学博物館 副館長らの調査隊によって、2020年にアルゼンチンで発掘され、2022年に新種として命名された肉食恐竜。推定全長約10mはメガラプトル類の中で最大級であり、白亜紀最末期の種だと考えられるマイプ。この発見により、北半球の王者ティラノサウルス類に対して、南半球ではその座にメガラプトル類がいた可能性が高くなってきました。



【6】マイプ・マクロソラックスの復元画  
（画：Agustin Ozain）



【7】マイプ・マクロソラックスの実物化石（一部複製を含む）  
（東京会場 撮影：山本倫子）

### マイプ・マクロソラックス (*Maip macrothorax*)

属名の由来：アルゼンチンに伝わる冷たい風で人間を遭難させる悪霊の名前

分類：竜盤類 獣脚類 メガラプトル類

時代：後期白亜紀

産出地：アルゼンチン・サンタクルス州

推定全長：約10m

## カナダ最大の総合博物館 ロイヤルオンタリオ博物館について

1914年に開館し、北米の文化施設のトップ10に入る、カナダで最大かつ最も総合的な博物館です。1300万点を超えるトップクラスの美術品や自然史標本が収蔵されており、40のギャラリーや展示スペースで紹介されています。同館は、恐竜をはじめ化石発掘の野外調査を実施する屈指の研究機関として、またコレクションに基づく博物館研究の国際的リーダーとして、芸術、文化、自然界に対する我々の理解を深めるために極めて重要な役割を果たしています。100年以上にわたり行われている古生物学の野外調査で世界的に重要な恐竜やその他の化石のコレクションを収集、収蔵し、その成果は世界最高水準の古生物学ギャラリーで見ることができます。

【8】ロイヤルオンタリオ博物館外観  
©Royal Ontario Museum



## 開催概要

### 【大阪会場】

展覧会名： 特別展「恐竜博2023」| THE DINOSAUR EXPO2023  
会期： 2023年7月7日（金）～9月24日（日）  
休館日： 月曜日（祝休日の場合はその翌日。ただし、8月7日、14日は開館）  
開館時間： 午前9時30分～午後5時 \* 入場は午後4時30分まで  
\* 8月11日（金・祝）～15日（火）は特別展の開場を午前9時に繰り上げます  
会場： 大阪市立自然史博物館 ネイチャーホール（花と緑と自然の情報センター2階）  
主催： 大阪市立自然史博物館、NHK大阪放送局、NHKエンタープライズ近畿、朝日新聞社  
協賛： INPEX、Gakken、DNP大日本印刷  
学術協力： ロイヤルオンタリオ博物館  
後援： 大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、堺市教育委員会  
展覧会公式サイト：<https://dino2023.exhibit.jp/>  
公式Twitter：dinoexpo2023  
公式Instagram：dinoexpo2023  
お問い合わせ：大阪市総合コールセンター（なにわコール）  
TEL：06-4301-7285 FAX：06-6373-3302  
受付時間：午前8時～午後9時（年中無休）



展覧会公式サイト

【入場料】 (税込)	大人（65歳以上含む）	高校・大学生	小・中学生
	当日券	1,800円	1,500円
前売・団体券	1,600円	1,300円	500円

※未就学児は無料 ※障がい者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料（要証明） ※高大生は要学生証 ※団体料金は20名以上  
※前売券は7月6日（木）まで販売中  
※主なチケット販売場所は大阪市立自然史博物館ミュージアムショップ、アソビー！、展覧会オンラインチケット、  
セブンチケット【セブンコード：101-185】、ローソンチケット【Lコード：56893】、イープラス、チケットぴあ【Pコード：994-272】、CNプレイガイド、  
楽天チケットほか  
※上記特別展入場料で、大阪市立自然史博物館常設展も入場可能（当日限り）  
※チケットのキャンセル・券種変更・払戻し・再発行は致しません。再入場はできません。  
※館内の混雑状況により、入場整理券配布などの入場規制を行う場合がございます。  
※本展チケットの転売を禁止しております。不正に購入されたチケットに関するトラブルについては一切責任を負いませんので、ご注意ください。  
また、不正に購入されたチケットであることが判明した場合は入場はお断りします。

### 【アクセス】

- 〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23
- Osaka Metro御堂筋線「長居」3号出口・東へ約800m
  - JR阪和線「長居」東出口・東へ約1km
  - 大阪シティバス「長居東」停留所
  - 車でお越しの場合は、長居公園内の南駐車場、地下駐車場をご利用ください（有料）



※会期等に変更になる場合がございます  
※展示物は東京会場と一部異なります。予めご了承ください  
※展示する標本は会期中、諸事情により変更になる場合があります。変更になる場合は、公式サイト及び公式Twitterでお知らせいたします  
※チケット各種、購入方法の詳細は、展覧会公式サイトをご確認ください

### 【報道に関するお問合せ】

特別展「恐竜博2023」広報事務局（ネネラコ内）

E-MAIL / [dino2023-osaka@nenelaco.com](mailto:dino2023-osaka@nenelaco.com) TEL / 06-6225-7885 FAX / 06-7635-7587  
〒531-0072 大阪市北区豊崎3-15-5 TKビル

## [広報用画像クレジット]

[1] ~ [14] 広報用画像を提供いたします。ご希望の場合は、下記よりお申込みください。

### [申込フォーム]

<https://forms.gle/T3oSYA4junLuGrZZA>

※入力難しい場合は、本書を広報事務局までお送りください。



### 【広報用画像使用に関する注意事項】

- 広報画像のご使用は、本展をご紹介いただける場合に限らせていただきます。それ以外のご使用はご遠慮ください。  
また、二次使用や展覧会終了後の使用はできません。
- **展覧会名、会期、会場名、標本名・所蔵先・クレジット表記を必ず掲載してください。**
- 本展会期中であっても、再放送や転載をされる場合は個別に申請くださいますようお願いいたします。
- 広報画像は、全図で使用してください。部分使用や資料に文字や他のイメージを重ねることはできません。
- 下記以外の広報用画像を希望される方は、広報事務局までお問い合わせください。
- 読者様プレゼント用招待券の提供は、**広報用画像1点以上を掲載の上、本展を紹介いただける場合に限らせていただきます。**
- 掲載紙・誌・ビデオ・DVD等を、広報事務局までご送付ください。WEBサイトの場合は、掲載時にお知らせください。
- 掲載前に、校正原稿をお送りください。お送りいただけない場合、掲載内容についての責任は当方では負いかねます。

【広報画像・キャプション一覧】ご希望の画像番号の□に✓をお願いします。

番号	クレジット一覧
1□	メインビジュアル ※クレジットなし
2□	ズール（左）とゴルゴサウルス（右）の対峙シーンを再現した全身復元骨格（東京会場 撮影：山本倫子）
3□	ズール・クルリヴァスタルの復元画 ©Royal Ontario Museum
4□	ズール・クルリヴァスタルの胴体部分（実物化石） ©Royal Ontario Museum photographed by Paul Eekhoff
5□	「タイソン」の全身骨格（東京会場） © Tyson T.rex, 2023
6□	マイブ・マクロソラクスの復元画（画：Agustin Ozain）
7□	マイブ・マクロソラクスの実物化石（一部複製を含む）（東京会場 撮影：山本倫子）
8□	ロイヤルオンタリオ博物館外観 ©Royal Ontario Museum
番号	【NEW】クレジット一覧
9□	音声ガイドナビゲーター 賀来賢人さん（俳優） ©Kento Kaku
10□	特別展「恐竜博2023」公式図録
11□	恐竜博2023 オフィシャルカプセルフィギュア（全5種） ©Royal Ontario Museum ©KAIYODO
12□	アンキロソックス レアボーン VER. 2023 [アンキロサウルス種] © TOMY
13□	ギルプター レアボーン VER. 2023 [ディノニクス種] © TOMY
14□	描き下ろしイラスト ズール（左）・マイブ（右） ©GREEN HOUSE ※掲載は2点必須

### 【報道に関するお問合せ】

特別展「恐竜博2023」広報事務局（ネネラコ内）

E-MAIL / [dino2023-osaka@nenelaco.com](mailto:dino2023-osaka@nenelaco.com) TEL / 06-6225-7885 FAX / 06-7635-7587  
〒531-0072 大阪市北区豊崎3-15-5 TKビル



## [広報用画像申込書]

[1] ~ [9] 広報用画像を提供いたします。ご希望の場合は、下記よりお申込みください。

### [申込フォーム]

<https://forms.gle/T3oSYA4junLuGrZZA>

※入力難しい場合は、本書を広報事務局までお送りください。



#### 【広報用画像使用に関する注意事項】

- 広報画像のご使用は、本展をご紹介いただける場合に限らせていただきます。それ以外のご使用はご遠慮ください。  
また、二次使用や展覧会終了後の使用はできません。
- **展覧会名、会期、会場名、標本名・所蔵先・クレジット表記**を必ず掲載してください。
- 本展会期中であっても、再放送や転載をされる場合は個別に申請くださいますようお願いいたします。
- 広報画像は、全図で使用してください。部分使用や資料に文字や他のイメージを重ねることはできません。
- 下記以外の広報用画像を希望される方は、広報事務局までお問い合わせください。
- 読者様プレゼント用招待券の提供は、**広報用画像1点以上を掲載の上、本展を紹介いただける場合に限らせていただきます。**
- 掲載紙・誌・ビデオ・DVD等を、広報事務局までご送付ください。WEBサイトの場合は、掲載時にお知らせください。
- 掲載前に、校正原稿をお送りください。お送りいただけない場合、掲載内容についての責任は当方では負いかねます。

貴社名／	ご所属部署／
ご担当者／	TEL／
E-mail／	
貴媒体名／	媒体種／
掲載号・露出予定日／	月号（ 月 日号）／ 月 日発売予定 <input type="checkbox"/> WEBへの転載あり
サイトURL／	
媒体プレゼント用チケット／ <input type="checkbox"/> 希望（2組4名まで）※ 1点以上の広報用画像使用必須	
お送り先／〒	

#### 【報道に関するお問合せ】

特別展「恐竜博2023」広報事務局（ネネラコ内）

E-MAIL / [dino2023-osaka@nenelaco.com](mailto:dino2023-osaka@nenelaco.com)

TEL / 06-6225-7885

FAX / 06-7635-7587

〒531-0072 大阪市北区豊崎3-15-5 TKビル